



谷原小だより 7月号

平成 25 年 7 月 1 日
練馬区立谷原小学校
校長 眞瀬 敦子

学校の安全

校長 眞瀬 敦子

6月28日、谷原小では朝から「指導課訪問」といって、教育委員会の指導課長を筆頭に、指導主事5名が学校の様子を視察にいらしていました。午前中に全学級の参観を終え、午後は5年1組高見学級の研究授業。その終鈴と同時に、指導課長の携帯に大泉一小的の事件の第一報が入りました。

指導課長と統括指導主事はタクシーで直ちに現場へ。他の指導主事も本校の協議会に2名を残して、役所に戻りました。

学校では研究授業のため、5年1組の児童しか残っていませんでしたので、下校は教員が各家庭まで付き添って登校班毎の集団下校と決め、家が留守等で入れなかった場合は学校に連れ帰ること、担当の子供がいない教員は、地域の公園を回って、遊んでいる児童を帰宅させることを決めた上で待機させました。広場、学童はとりあえず通常の終了時間まで校内で待機、早帰りを希望している子も、保護者に連絡をしてお迎えがない限りは返さないこととしました。

不幸中の幸いは、大一小的の怪我をした児童が命に関わるものではなかったこと、犯人がすぐに身柄を拘束されたことで、メールでお伝えしたように指導課の指示で普通下校ということになり、とりあえずは良かったと全教職員が胸をなで下ろしたのです。

しかし、もし犯人が谷原小の方面に逃走してきたらどうなっていたか、それよりも、動機が解明されていない現在、もし犯人が幹線道路を車で流しながら学校を物色していたのだとしたら…等々、先日の高松小への覚醒剤男の乱入とも合わせて、改めて子供たちの命をどう守るか、深く考えさせられてしまいました。

そんな中でも心強く思ったのは、本校の学童誘導員さんが、当番でない方も駆けつけてくださったこと、そして、広場を担当してくださっているお母様方が非常にしっかりしていて、すぐに子供たちを集めて待機させ、学校の指示を仰ぎに駆けつけてくださったことです。後で聞けば担当でないスタッフからもすぐに「手伝おうか」というメールが入ったとのこと。ボランティアにもかかわらず、子供を預かっているという意識の高さに頭が下がりました。町会からも、何か手伝うことがあればという連絡をいただきました。

今日7月1日は「国民安全の日」です。

これは国民一人一人が、学校・職場・家庭等で、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、日常生活の安全を脅かす災害の防止を図ることを目的として、昭和35年に内閣府によって制定されたものです。

学校は毎月避難訓練が義務づけられていますが、谷原小では年2回、毎回設定を変えて不審者対応の訓練をしています。

しかしどんなに訓練しても必ず想定外のことが起こるものです。最後は、子供たち一人一人に如何に被害を避ける力を付けるか、という防犯教育が重要になります。

池田小ではあの事件以来「安全科」の授業を継続しているそうですが、本校でも改めて子供たちに自分の身の守り方を指導していきますので、ご家庭でも是非折に触れて話し合っただけいただければと思います。

また、学校の安全はやはり複数の目で見回することで確保されます。本校ではまず、集団登校の時の世話人の皆さんの力が、交通事故も含めて大きな抑止力となっています。

安心安全ボランティアも、毎年参加して下さる方が増えていますが、まだ毎日ではありませんので、是非1日でも協力いただける方は、登録して下さいますよう、お願いいたします。

教室だより（各学年・専科より）

1年生

ひらがなの学習を終え、いよいよ文章を書き始めた1年生。お世話になっている6年生にお礼の手紙を書きました。移動教室に行く6年生に「4日間晴れますように。」と手作りのてるてるぼうずを添えてプレゼント。心をこめて作ったてるてるぼうずが6年生と一緒に旅をして、岩井の空を晴らしてくれますように・・・大好きな6年生に「ありがとう」と言われてみんなとても嬉しそうでした。

大切に育ててきた朝顔もぐんぐんつるを伸ばし、たくさんつぼみをつけ始めました。夏休みを前に子供たちの笑顔のような大輪の花を咲かせそうです。

4年生

6月18日（火）に石神井清掃事務所より8名の方に来ていただき、「ふれあい環境学習」を実施しました。可燃ごみ、不燃ごみ、容器包装プラスチック、びん・缶・ペットボトル、小型家電などのごみの分別体験をしたり、ごみの処理についての説明を聞いたりしました。また、スケルトンの小型プレス車でごみがどのように積まれるかも見せていただきました。水道水についてのメッセンジャーに続き、今度はごみについてのメッセンジャーになれたでしょうか。お家でのごみの分別や処分を、ぜひ、お子さんに手伝わせてみてください。

2年生 よく見て、よく考え、よくかく

4月から、「よく書く」活動に取り組んできました。よく書くためには、対象物を「よく見る」＝観察することが必要です。この3カ月で、子どもたちは、対象物の大きさ、長さ、色、形等を注意深く観察するようになってきました。すると、自然に「書く」力もぐんぐんと伸びてきたのです。

この力は、国語科だけにとどまりませんでした。先日の図工では、ザリガニの絵を描きましたが、ここでもこれまで培ってきた「よく見る」力が発揮されました。複雑な形のザリガニなのですが、どの子も夢中で「かく」姿が見られました。着色では、絵の具の三原色のみを使い、色づくりをしました。ご来校の際には、2年の廊下に展示してあります傑作を是非ご覧ください。

5年生

6月は、運動会を終え、落ち着いて学習に取り組んでいます。校内研究の国語では、意見文を書くために「百年後のふるさとを守る」を重点的に学習してきました。大津波にあったふるさとの再興だけでなく、未来のふるさとのことを考えて行動した儀兵衛さんから、自分の生活に結びつける意見文の書き方を学んできました。完成したらご家庭でも読んで、感想を言ってあげてください。

バケツ稲もすくすくと育ってきています。子供たちも稲に負けないよう、まっすぐ育つために夏休み前の指導を充実させます。

3年生

谷原農園の大豆が大きく育ってきました。5月に種をまき、水をやり、雑草を抜いて肥料を与えてきました。間もなくぶっくりとした実をつけてくれそうです。同時期にまいた大根も地面の下で、根を太らせています。7月になったら収穫し、おいしい味噌汁と枝豆を食べようと思っています。

読書旬間にはどの子も、たくさん本をお家の人と一緒に読んだと、嬉しそうに話してくれました。学校では、紹介文の書き方を学習し、心に残った本を紹介し合いました。

もうすぐ夏休み。出かけることだけでなく日常の中の一つ一つの経験、発見が子供たちの大きな栄養になっていくことと思います。夏休み明けには、たっぷりの栄養をとって成長した3年生に会えるのを楽しみにしています。

6年生

先日、1年生から今までのお世話に感謝して「ありがとうございました！」の言葉とカード、そして移動教室が晴天になるようにと、てるてる坊主を一人一人がもらいました。嬉しいような照れているような、本当にいい笑顔でした。1年生に感謝された6年生。谷原小の最上級生として、これからも下級生に優しくしてくれることと思います。

「先生！肝試しのコースを変更したいと思っています。いいですか？」「おふだの位置は、違う部屋のほうがいいと思います！」これは移動教室の肝試し係の児童からの提案です。自分たちでもっと楽しくしよう、みんなをもっと楽しませようという心が感じられ、とても嬉しくなりました。移動教室に進んで取り組み、工夫する姿は、6年生全員に共通しています。もちろん私たち担任も準備に余念がありません。安全第一、無事故を最優先に3泊4日の移動教室に行ってきます！

立派な生き物係りになりたい

理科専科 高瀬幸恵

理科の担当になって3か月。私の日課となったのが、植物や生き物の世話です。

インゲン豆の発芽と成長の実験、メダカの飼育や受精卵の水の管理、モンシロチョウの卵や幼虫を採っては教室の虫カゴにせせと運ぶこと、カイコにえさを与え、糞の掃除や乾燥対策をすることなど、毎日やるのが結構あります。

子供たちや私がどんなに世話しても、モンシロチョウの羽化は早期ですので、さなぎから出てくるところを見ることはできません。教科書にはきれいな羽化の写真が載っています。しかし、立派な成虫となって教室を舞う姿を見るたびに、大喜びをする3年生。世話や観察を通して、生き物を大切に思う心を育ててくれているなど、うれしくなります。

メダカの受精卵を顕微鏡で真剣に観察するのは5年生です。回を重ねるごとに顕微鏡の扱いに慣れ、前回の観察とは異なった変化を見つめます。「この子たちの中から大科学家が誕生するかも・・・。」と、密かに思っは、その姿を次の準備の原動力にしています。

実物に触れ、子供たちが感動したり、真剣に取り組むことを増やしたりするため、この一年間、私は立派な生き物係りになりたいな、と思っています。

7月～9月はじめの行事予定

7月1日(月) クラブ活動 美化日 避難訓練 煙体験3年 岩井移動教室事前健診	21日(日) 夏季休業日始
2日(火) 岩井移動教室6年始 水質検査	22日(月) 夏季水泳指導前期始～31日 個人面談始～26日 学力補充教室始～25日 自習教室始～25日
4日(木) 都学力調査5年	
5日(金) 岩井移動教室6年終	－8月－
8日(月) 委員会 安全指導	23日(金) 夏季水泳指導後期始～29日
9日(火) 健康の日	28日(水) 水質検査
10日(水) 午前授業(1年研究授業)	31日(土) 夏季休業日終
11日(木) 谷原中出前授業6年	
13日(金) 学校公開 6年救命講習	－9月－
17日(水) 午前授業(6年研究授業)	2日(月) 1学期後期始 専科授業始 給食始 大掃除1校時
18日(木) 6校時なし(生活指導会議) 着衣泳 水質検査	3日(火) 計測6年 5年武石説明会 6校時なし
19日(金) 1学期前期終了 給食終	
20日(土) 夏祭り	4日(水) 健康の日 計測5年 美化日

校内研究について

研究推進委員会

6月12日には、第3回研究授業を、6月28日には、第4回研究授業を行いました。ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

3年生は本の紹介のモデル文をもとに、5年生は意見文のモデル文をもとに、文の構成や使いたい言い回しを参考にしながら、文章を書きました。3年2組石川学級の子供たちは「おじさんのかさ」という絵本を読んで、あらすじ・おすすめしたいところ、おさそいの三部構成で、どの子も、「この本読んでみたい。」と思わせる紹介文を書くことができました。5年1組高見学級の子供たちは、「百年後のふるさとを守る」から読み取ったことをもとに、心を揺さぶられたことやその場面の出来事について、意見文と真剣に向き合って書くことができました。

〈7月の研究授業〉

10日(水) 5校時
1年2組 杉田学級

(13:20～14:05)
「すきなもの、なあに」(紹介文)

17日(水) 5校時
6年2組 大倉学級

(13:20～14:05)
「意見文を書こう」

該当学年でない方も、ふるってご参観ください。

新しい読書旬間

図書室担当 高瀬

6月3日から14日まで、一学期の読書旬間を行いました。保護者の皆様にも親子読書のご協力をいただきました。ありがとうございました。

今回は、新しい校舎の図書室で迎える初めての読書旬間でした。さらに嬉しいことに、今年度から5年間、稲荷山図書館より毎週火・金曜日に司書の福田さんが派遣されます。この読書旬間では、福田さんによる本の分類についてのオリエンテーションを実施しました。子供たちは日項目にしている本のラベル番号の意味を知り、図書室をますます魅力的な場所と感じてくれたと思います。

読書旬間は終わりましたが、現在梅雨の真最中。外で遊べない日は、引き続き読書をするよう、子供たちに声をかけています。ご家庭でも、読書旬間に限らず、是非皆さんで読書をお楽しみください。

自転車安全教室・自転車点検 郊外生活担当 表

6月20日に3年生対象の自転車安全教室が行われました。雨のため残念ながら校庭での指導は受けられませんでした。光が丘警察署の方から自転車の止まり方や横断歩道の曲がり方、自転車に乗る時のルールなど詳しく教えていただきました。また、同時に自転車点検を行い、業者の方に子供達の自転車を見ていただきました。

その後、教室で自転車安全テストを行い、全員が合格することができました。自転車免許証をもらって子供たちは大喜びでした。

警察の方から、自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶるよというお話がありました。また、自転車点検では、ベルと反射板をつけることが義務付けられているので、付けるよという指摘がありました。本校では、自転車免許証をもった後に初めて、子供だけで自転車に乗れることになっています。ご家庭でも約束を守って自転車に乗るよにしてください。

写真の申し込みは

現在、運動会の写真が2F西側の多目的室前、3F東側ファンルーム（機械室）前に貼られています。締切日は16日（火）です。ご希望の方は、写真屋さんの袋に代金を入れて封をして担任へ渡してください。

ひろばの登録を

13日（土）の10時から11時30分に体育館1Fにて、1年生の登録を行います。なお、実際にひろばへ行けるのは、9月3日からとなります。

また、2年生～6年生の追加登録も同時に行います。希望の方は、忘れずにお越しください。